

Acronis Cyber Protect Microsoft 365 データを保護

信頼性が高く、使いやすい保護ソリューション

サードパーティのMicrosoft 365保護が必要な理由

Microsoft 365 を生産性向上のためのソリューションとして利用する企業が急増しています。Microsoftによると、毎月4億人を超えるアクティブユーザーがMicrosoft 365 を利用しています。その一方で、多くのユーザーは、MicrosoftがMicrosoft 365に完全なデータ保護を提供しているという危険な誤解の下で運用しています。

マイクロソフトのサービス規約に明記されているように、同社はインフラのレジリエンスと高可用性を提供しますが、データ保護に関してはお客様の責任とされています。サードパーティのバックアップツールを利用していない場合、Microsoft 365 に保存されているEメール、共有ファイルなどの重要なビジネスデータはデータ損失のリスクから解放されません。

Acronis Cyber Protect は、Exchange Online、OneDrive for Business、SharePoint Online、Microsoft Teams、および Microsoft 365 のグループとパブリックフォルダを保護し、それらを保存するためのクラウドストレージを提供します。この安全なクラウドツークラウドバックアップソリューションは、Microsoft 365のデータ保護、コストの削減、ビジネス継続性の確保に役立ちます。

Acronis Cyber Protect for Microsoft 365で、安心・安全の企業活動を送る



強力な検索機能により、Microsoft 365 のバックアップデータに素早くアクセスできます。



法律および各種規制へのコンプライアンスを確保します。



事業継続性を確し、RTO (目標復旧時間) を短縮します。



Microsoft 365 のデータを偶発的な削除やさまざまなサイバー脅威から保護します。

Microsoft 365 向けAcronis Cyber Protect を選択する理由

便利なエージェントレスバックアップ

エージェントはすでに安全なAcronisクラウド環境で実行されているため、何もインストールする必要はありません。

Microsoft 365 の新規リソースを自動的に保護

Microsoft 365 の新規ユーザー、グループ、サイトを自動的に検出し保護します。

迅速できめ細かなリストア

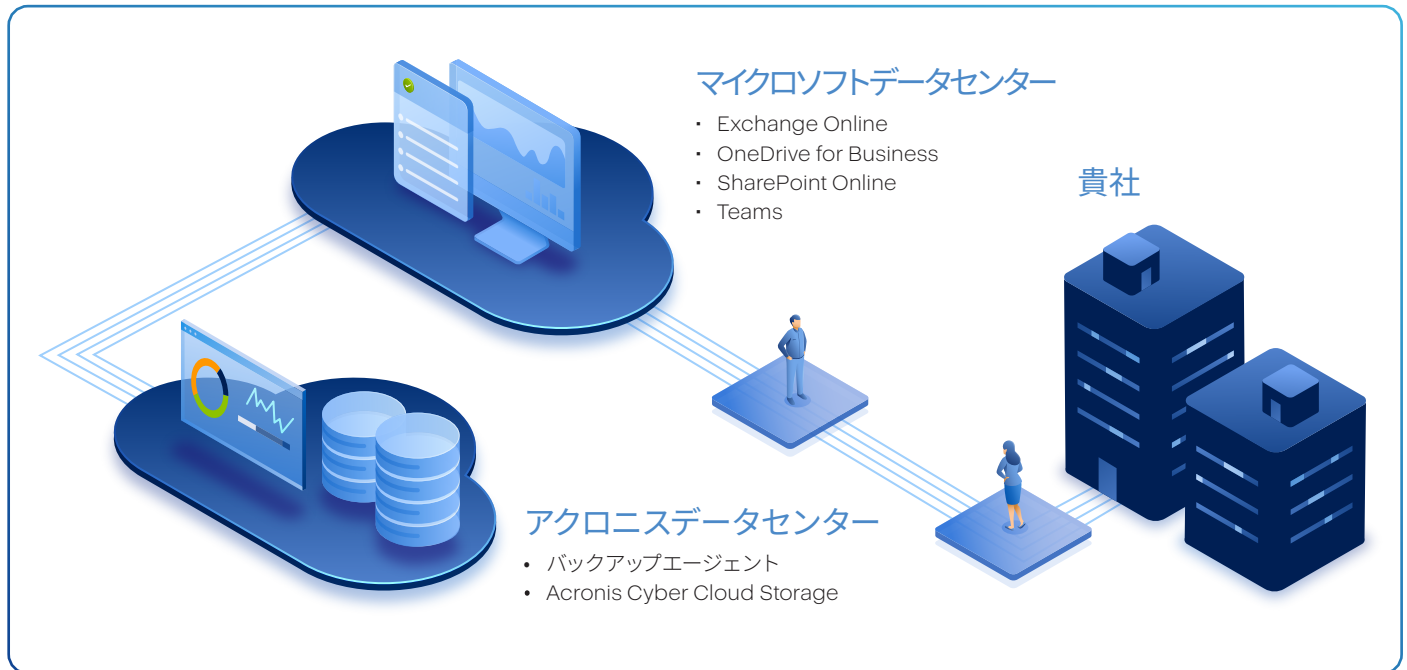
Eメール、ファイル、サイト、連絡先、添付ファイルを数秒で安全にバックアップし復元します。

1つのソリューションであらゆるワークロードに対応

物理、仮想、クラウド、モバイルなど、30種類以上のワークロードを単一のプラットフォームで保護します。

クラウドデプロイで簡単にバックアップ

Acronis Cyber Protectで、マイクロソフトデータセンターからセキュアなアクロニスデータセンターに直接バックアップを保存します。アクロニスは、50カ所以上のデータセンターで構成されるグローバルネットワークを運用しており、お客様はデータを希望する場所に保存し、コンプライアンス遵守や接続要件にも確実に対応できます。



Microsoft 365のデータ保護の主要機能

直感的なユーザーインターフェイス

使いやすく洗練されたインターフェイスでアクロニスのソリューションを管理し、バックアップタスクを実行します。ソリューションのトレーニングや実装にかかるコストと時間を削減できます。

Microsoft 365 シートのグループ管理

複数の Microsoft 365 シートの保護管理を合理化し、Microsoft Entra ID のデータに基づいて静的または動的なグループを作成します。個々のワークロードごとに保護を設定する必要がないため、時間を節約できます。

バックアップ頻度の増加

Microsoft 365 のバックアップを毎日最大 6 回行うことで、信頼性と生産性を向上させ、RPO (目標復旧時点) を短縮し、バックアップ間のデータ損失をなくすことができます。

Microsoft 365 向け Eメールアーカイブ

電子情報開示、顧客維持、法的保持、ユーザー行動監視などの目的で、重要な Microsoft 365 の Eメールを付属の容量無制限のクラウドストレージで長期保存できます。